

# 『こもろ愛のりくん』

## 市民の皆様のご意見をお寄せください。

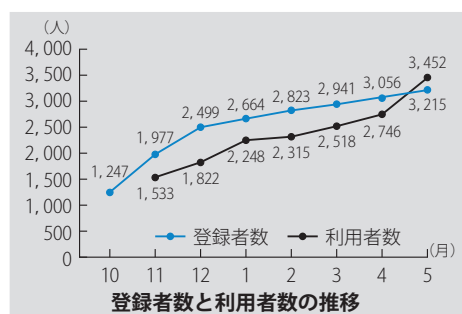


### 1. こもろ愛のりくんの利用状況

超高齢化社会を迎える将来の都市構造を考えると、公共交通は地域を結び、これからも市民の日常生活などの利便性を確保する大変重要な役割を担うものと考えています。

平成26年に「公共交通の見直し」に関する1万余の市民アンケートを実施し、その結果を基に、平成27年10月から、昼間の時間帯に「こもろ愛のりくん（予約制相乗りタクシー）」の運行を開始しました。こもろ愛のりくんの「登録者数」は1,247人から3,215人（2.57倍）に、「利用者数」は1,533人から3,452人（2.25倍）になり、1日あたりの利用者数は、79.2人から138.1人となりました。利用者は女性が80%を占める中で60歳以上のご利用が83%を占め、90歳代の方も利用しています。

利用が多い時間帯は、「午前9時便（駅行き）」、「午前10時30分便（駅行き）」、「午前12時便（自宅行き）」の順で多く、乗降場所の多くは、「ツルヤ小諸店」、「小諸厚生総合病院」、「小諸高原病院」、「小諸駅」、「市役所」、「コールセンター」などとなっています。



### 2. 利便性向上の取組み

予約制相乗りタクシーの「仕組み」や「予約の仕方」について、分かりにくいとのお問い合わせがありましたので、「予約の仕方」等をまとめたDVD（10分）を作成しました。各区に配布しましたので、閲覧を希望される方はご覧ください。

「仕組み」や「予約の仕方」など、不明な点がありましたらコールセンター（☎25-8008）までお問い合わせください。

### 3. 意見募集

今年度から、新たな「こもろ愛のりくん」が運行を開始していますが、好評な意見の一方で、利用がしづらいなどのご意見やご要望などが寄せられています。

そのため、新たな「こもろ愛のりくん」が、利便性を実感できるより良い公共交通とするために、下記により意見を募集します。

#### 【意見項目】

(1)昼間の予約制相乗りタクシーについてお聞かせください。

- ①予約の仕方を分かりやすくしてほしい ②相乗タクシーの仕組みを分かりやすくしてほしい  
③予約の仕方を簡単にしてほしい ④希望する時間帯の運行がない ⑤その他

(2)朝夕のバス（定時定路線）運行についてお聞かせください。

- ①使い方を分かりやすくしてほしい ②近くにバス停が無い ③希望する時間帯の運行がない ④その他

(3)その他、ご意見ご要望をお聞かせください。

例) ○○病院に行きたい。

△△医院を乗降場所に追加してもらいたい。

登録票を簡単にしてほしい。

#### ◆募集方法（どなたでも意見を寄せることができます。）

郵送又はFAX、電話など提出方法は、何でも結構です。（住所・氏名・年齢・項目の番号・選んだ理由、改善点を明記してください。）

▼募集・問い合わせ先 都市計画課 都市計画係